

福島第一原子力発電所事故に係る第二回損害賠償請求内訳書

市町村名:つくば市

平成24年3月31日現在

部等名	課等名	概算額:円	請求内訳(損害の概要)
都市建設部	都市施設課	31,500	公園における放射線量の計測に要する経費 ・環境放射線モニター校正点検 2台
経済部	観光物産課	2,665,750	筑波山観光客の減少による市営駐車場利用者の減少 (平成23年7月~H24年2月) ・普通車 4164台, 2,082,000円の減 ・大型車 307台, 614,000円の減 (二輪車 121台, 30,250円の増) 4~6月分は, 第一回損害賠償請求において請求済み。 3月分は, 震災発生月(H23.3月)のデータなし。 (H24.3月との比較ができないため, 請求に含めず。)
経済部	農業課	481,004	農作物の買い控え等が続いていたことから, つくば市農産物の安心・安全をPRする目的に, 風評被害払拭イベントを開催 風評被害払拭イベントを開催に要する経費 (イベント関係物品賃借料) 11月14日開催 99,960円 12月12日開催 99,960円 1月16日開催 90,562円 2月13日開催 99,960円 3月12日開催 90,562円 合計 481,004円
保健福祉部	こども課	309,684	公立保育所給食の食材について, 食品放射能測定システムにより, 23ヶ所の公立保育所(1日2ヶ所)で食材3品目, おかず1食分又は離乳食1食分の測定を実施。 放射性物質測定用給食材料検体費 309,684円
教育委員会	健康教育課	221,000	学校給食の放射性物質の測定に伴う消耗品と食材費。 (11月から3月まで5ヵ月) ・消耗品購入費 71,000円 (フードプロセッサー, ミキサー, ポリエチレン袋, クッキングスケール等) ・食材費 150,000円 30,000円/月×5ヵ月=150,000円
環境生活部	放射線対策室	5,372,133	放射線対策懇話会に要する経費 50,000円 放射線に関する講演会に要する経費 67,730円 放射線対策業務に要する賃金及び手当 1,771,275円 臨時職員・時間外手当・普通旅費 委託費 1,102,798円 土壌調査・水質調査・冊子配布 自主的除染活動支援費用 1,590,358円 支援資材費・資材倉庫・重機賃借料 放射性物質測定に要する経費 120,355円 測定容器等 印刷製本費 624,960円 暮らしと放射線 事務費 44,657円
環境生活部	クリーンセンター	464,100	焼却灰, 排水, 排ガスの放射線量の計測に要する経費 (焼却灰11月, 12月, 2月, 3月: 48,300円+48,300円+42,000円+42,000円=180,600円) (排水3月: 21,000円) (排ガス3月: 262,500円) 上記損害額は, モニタリング事業費補助金交付分(325,500円)を除く。
請求額 合計		9,545,171	